

# ひろさきのウォーカブルな取組み

【ウォーカブルコンテンツ提案会募集要項】



中土手町まちづくり推進会議

---





趣旨は？

## ウォーカブルとは

Walk + able

「居心地が良く歩きたくなる」まちなかづくり

## ひろさきのウォーカブルとは？

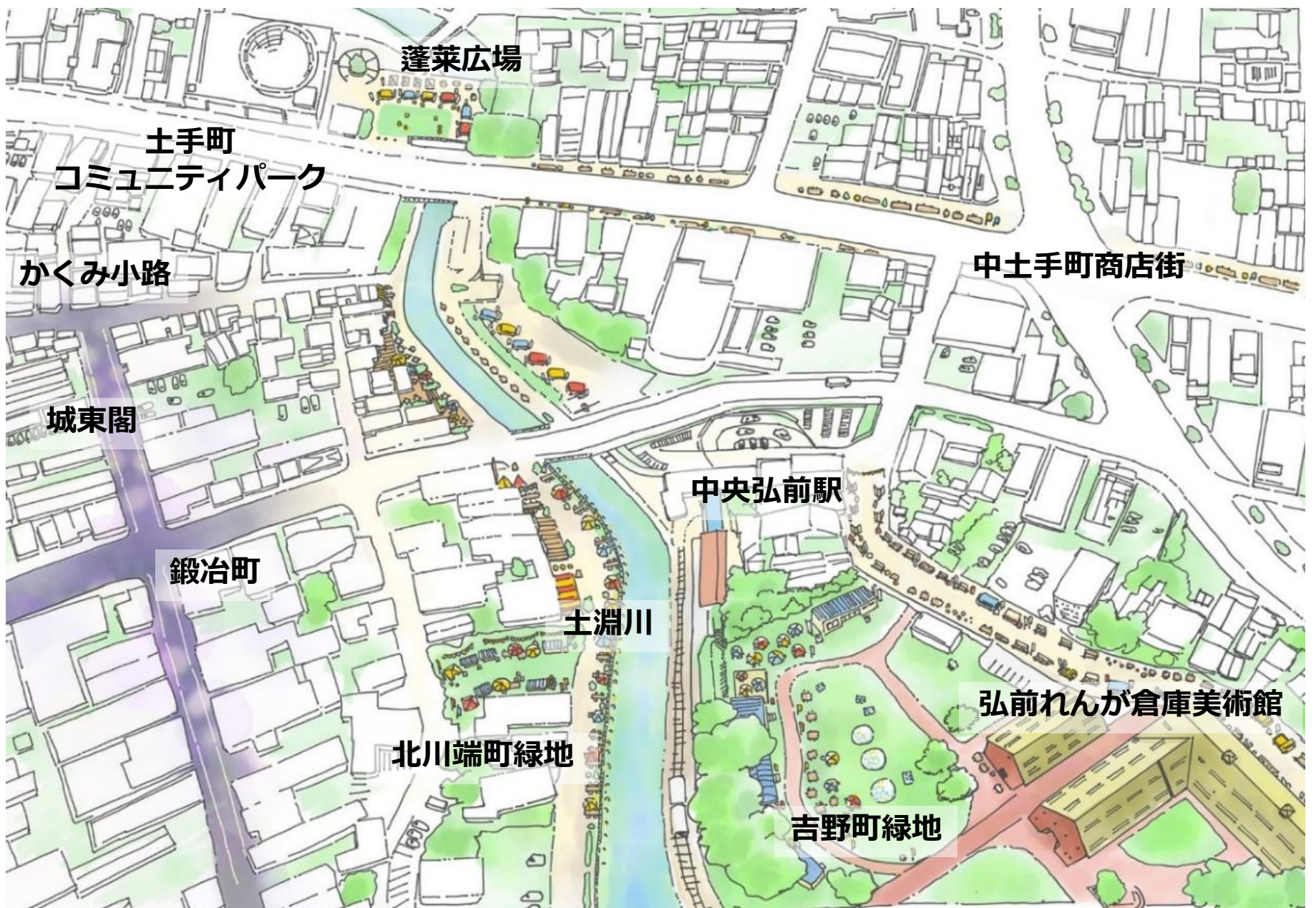
“まちに行きたいづくり” と “まちに居たいづくり”

それぞれの特色や特技で好奇心の連鎖反応を起こし  
暮らしの中にオープンスペースでのゆったりとした居心地の良さを提供し  
無理なくちょっと頑張る“得意なこと活動”を組み合わせ  
日常としてもイベントとしてもつづけていく新しい取組み

取組みエリアは？

## 文化交流エリア周辺地域

- 中土手町まちづくり推進会議が取組みを行うエリアは、下図の「文化交流エリア周辺地域」。
- このエリアにあるオープンスペースや遊休不動産を活用して楽しみをつくり、率先して楽しむ。





活動したいプレイヤーや事業者の“やりたい”という想い・実行力と、まちなかの潜在的な価値であるオープンスペースのマッチングと調整を行う取組み

主催者はどんな団体？

## 中土手町まちづくり推進会議

まちなかのオープンスペースを活用して、日常的に好奇心を生み出し、暮らしの中に居心地が良いエリアをつくる、官民のあいだを担う協議体

### 【参画団体】（参画順）

- ・ スターツアセットマネジメント株式会社
- ・ 弘前中土手町商店街振興組合
- ・ 弘前商工会議所
- ・ エヌ・アンド・エー株式会社
- ・ 株式会社アップルコミュニケーションズ
- ・ Next Commons Lab 弘前
- ・ 弘前市
- ・ 株式会社城東閣
- ・ 弘前シードル協会
- ・ 弘前BRICK株式会社

個別自由に“やりたいこと”を実現する仲間の集まりであり、組織としては行政との調整などの中間的な支援を行う。



主催者の取組みは？

## まちなかの好奇心づくり

活動したい人にその舞台を調整し、まちなかに訪れたい好奇心を生み出し、新しい仕組みと価値をつくりだすことで、エリアの魅力を今以上に引き上げる活動

### 特色ある“ひと”が活躍するエリアを目指して

オープンスペースを活用した“場づくり”を、ひろさきバージョンとして仕組みも中身も併せて検討するための実証事業をしています。市内外のプレイヤー・事業者のこのエリア(P.2参照)で“やりたいこと”の実現を促進し、行政手続きなどの手間を一括化するとともに、プレイヤー同士の交流による新たなアイデアを生み出したり、エリアの再価値化・価値向上であったりといった効果の発現を図っていきます。

### “暮らし”と“好奇心”のあいだづくり

そのため、それぞれが主役となることにこだわり、民と官がお互いに自立し、持続的に運営できるようになる組織を目指します。

あなたの得意がまちのワクワクになる



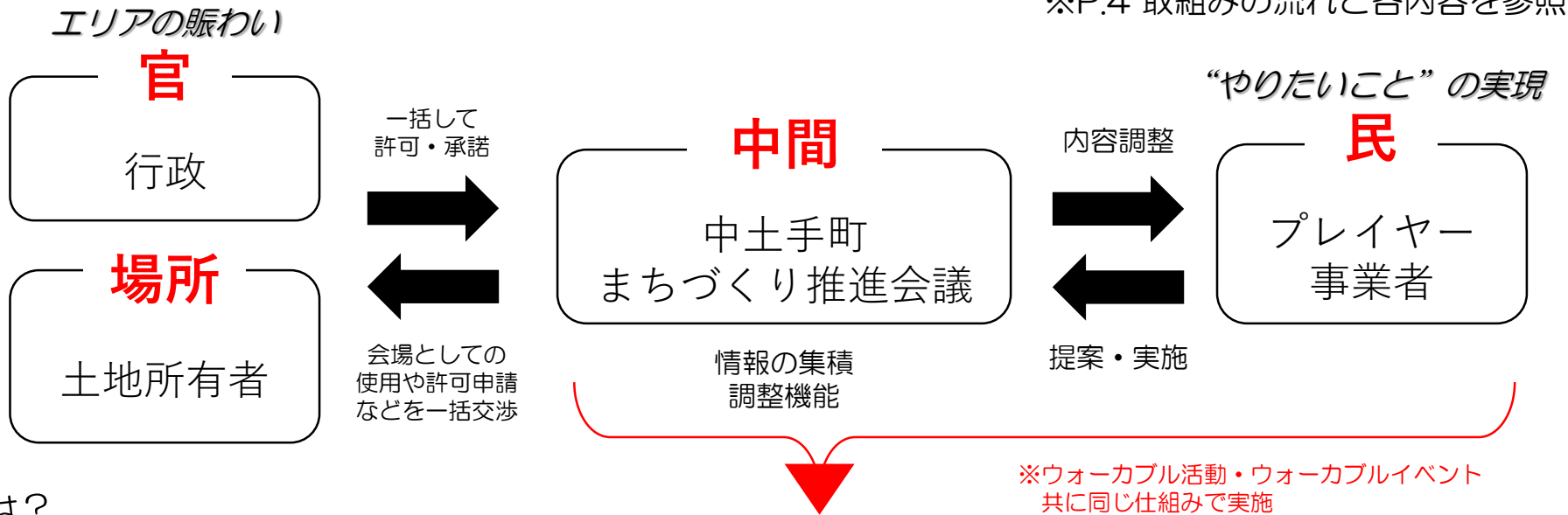


役割は？

## 取組みの仕組み（大枠）

- 中土手町まちづくり推進会議は、プレイヤーや民間の“やりたいこと”の実現を促進し、エリアの賑わいを生み出す、民官の潤滑油としての機能。
- “民”の“やりたいこと”を実践に繋げ、他者との調整の上で場所の交渉や必要な手続きを一括で担う。
- 日常づくりとして取組む「ウォーカブル活動」と普及イベントとしての「ウォーカブルイベント」を実施。

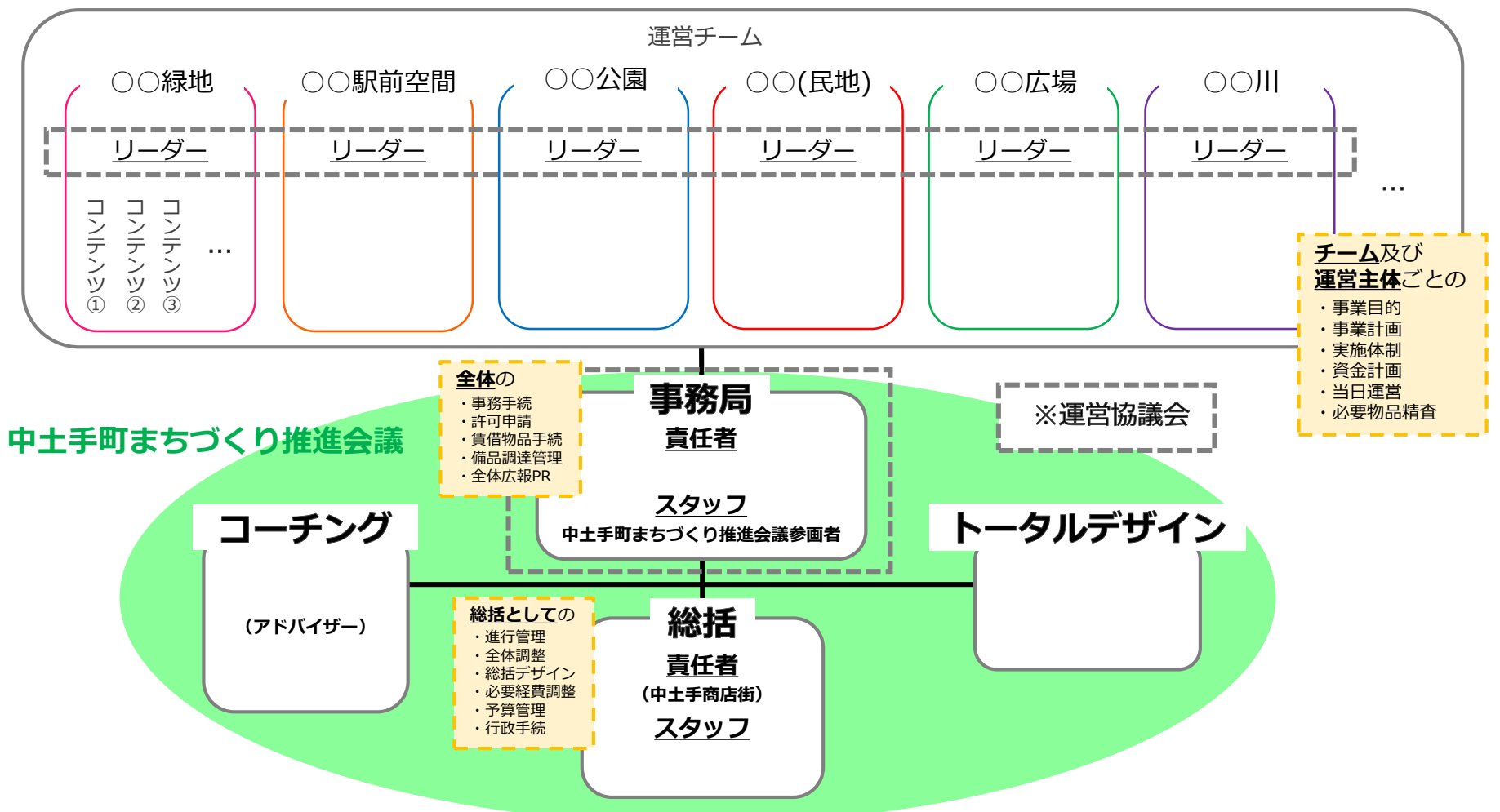
※P.4 取組みの流れと各内容を参照



役割は？

## 取組みの仕組み（詳細）

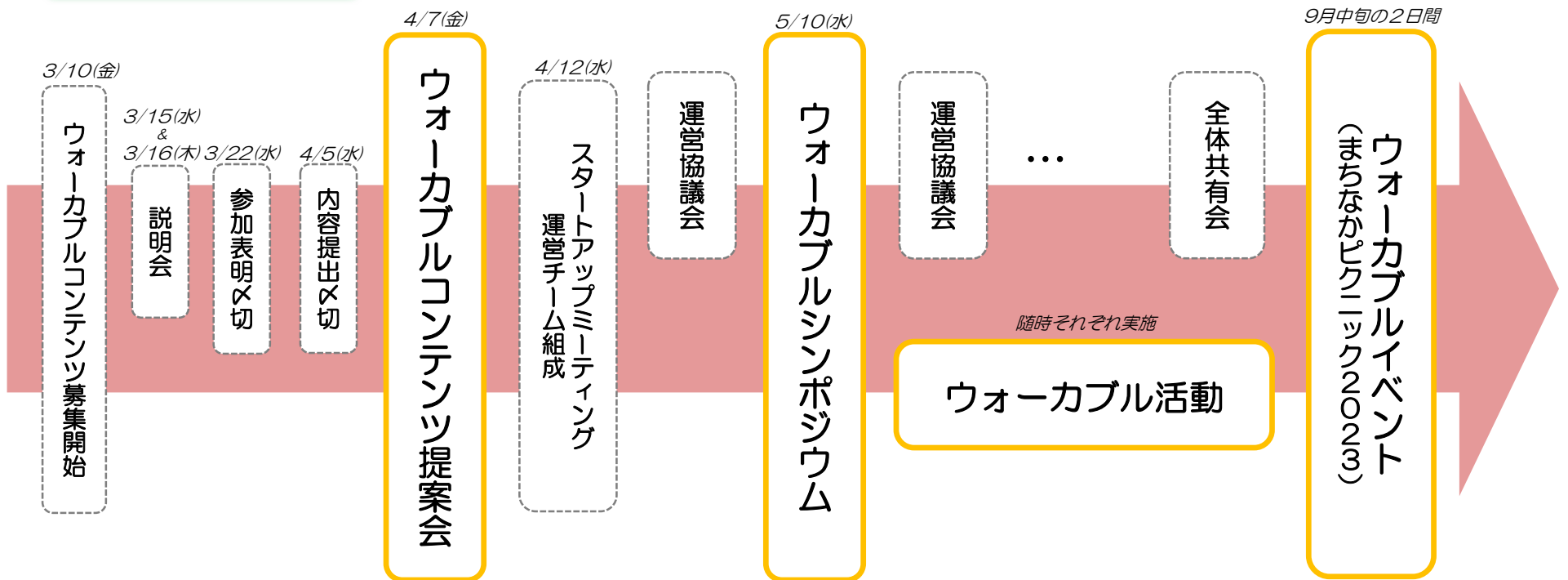
- 運営にあたっては、“やりたいこと”の場所が同じもしくは近い人で「運営チーム」を組成。
- 各運営チームでは、日常的な活動である「ウォーカブル活動」とウォーカブル活動の合同開催イベントである「ウォーカブルイベント(まちなかピクニック2023)」について協議。
- 各運営チームで、リーダーを決定し各リーダーと事務局による「運営協議会」を組織。
- 運営協議会では、各運営チームや各コンテンツプレイヤーで実施したい内容を共有し、中土手町まちづくり推進会議（事務局）で調整し、それぞれがウォーカブル活動を実施。
- 運営協議会では、ウォーカブルイベント(まちなかピクニック2023)に向けた運営体制について協議。
- ウォーカブルイベント前には全体での協議も併せて実施。





取組みの進み方は？

## 2023年の流れ



具体的には？

## 内容

- ・【What & Where】 “やりたい” ことと場所を募集するウォーカブルコンテンツ提案会を実施。
- ・【Why & How】 具体的な方法論とこのエリアの将来像を共有するウォーカブルシンポジウムを実施。
- ・【Do】 日常的なウォーカブル活動と、インパクトとしてのウォーカブルイベントを実施。
- ・同じ傘の中で、同じビジョンを思い描きながら、自分の“やりたいこと”を実現。
- ・民間の活動を軸にした自立型の取組みとしてイチからつくるものであり、新しい試みとしての実証事業。

### ウォーカブルコンテンツ提案会

～ “やりたいこと” の提案と一歩目～

ウォーカブル活動やウォーカブルイベント(まちなかピクニック2023)に参加したい人が、主体的にやりたいことを提案し、一歩目を踏み出す提案会。

### ウォーカブルシンポジウム

～取組みの趣旨と将来ビジョンの共有～

日常的な好奇心を生み出すとはなにか？居心地が良いエリアをつくるとはなにか？民間主導の取組みなどを関係者で学び、将来的なビジョンを共有。

個別・運営チーム(※P.4「取組みの仕組み」参照)での検討

日常づくり

### ウォーカブル活動

～日常的な“やりたいこと”の実現～

民間や行政のオープンスペース等を活用して、

- ・スモールビジネス
- ・プロモーション
- ・活動発表
- ・販売促進
- ・趣味/余暇

などの活動(=ウォーカブルコンテンツ)をしたいと思うひとの実践の場をつくり、まちなかへの好奇心や期待感を生み出す取組み。

普及イベント

### ウォーカブルイベント(まちなかピクニック2023)

～ “やりたいこと” の集合体～

ウォーカブルコンテンツのプレイヤーと関係者が一堂に会して、ひろさきのまちなかを2日間ジャックする取組み。同時多発的に各主体がそれぞれ特有の取組を2日間集中的に実施することで、ウォーカブル活動の目的地として、ウォーカブルの趣旨普及として実施。



## 募集する内容

### ①募集する枠組みについて

- ・ 日常活動である「ウォーカブル活動」
- ・ イベントである「ウォーカブルイベント(まちなかピクニック2023)」のいずれか、もしくは両方を選択できます。

### ②募集する内容について

- ・ ビジネス(規模問わず)
  - ・ プロモーション
  - ・ 活動発表
  - ・ 販売促進
  - ・ 趣味/余暇活動
- などの、“やりたいこと”であり、一定の効果が見込まれるものとしてください。

### ③募集する取組みの性質について

- ・ 新しく実施したい取組み
  - ・ 既存の取組み
  - ・ 以前にやっていた取組み
- 等を含む自由な取組みを募集しますが、企画内容の著作権等については自己責任でお願いします。



※イメージ参考：ウォーカブルイベント「ひろさき『まちなかピクニック』2022」の様子



## 募集する条件

### ①企画内容の条件

- ・ オープンスペース等を活用して居心地が良い空間をつくること
- ・ 応募者の強みを活かしていること
- ・ 主体的/自立的（を旨として）に取り組むこと
- ・ 各々独自に採算性を確保すること

### ②物品についての条件

- ・ 中土手町まちづくり推進会議が所有している下記については貸借可能です。  
※ただし、数に限りがあるので別途調整することがあります。
  - ★マルシェテント（3m×3m）
  - ★ウェイト（水）
  - ★木製テーブル
  - ★木製イス
- ・ この他、市や他施設などで貸出可能な物品は調整の上で当推進会議が一括して貸借しますが、場合によっては使用料の発生や調整不可なこともありますのでご了承ください。

### ③場所について

対象となる場所は、活動場所（P.2参照）のエリア内の任意の場所となります。主にオープンスペースとなっている民地や官地（公園や広場、道路等）を想定しており、その使用許可等の手続きについては主催者側で一括して行いますが、場合によっては使用料が発生することやご希望の場所での実施が叶わないこともありますのでご了承ください。

### ④費用と人員について

- ・ 費用と人員については、基本的に応募者自らが準備可能な現実的な範囲を想定してください。
- ・ 実施場所の手続きによる行政手数料（占用料、使用料等）は、実証事業として今回は基本的に主催者側で負担する予定ですが、例えば民地などの場合については別途調整の上での負担となります。
- ・ ウォーカブルイベント等に係る保険料は主催者側で負担します。

### ⑤その他

- ・ ウォーカブル活動の実施にあたっては、共通デザインとして右のロゴを活用いただきます。
- ・ ウォーカブルイベントの実施にあたっては、前述のロゴに加え、主催者により全体のデザインや追加事業を行いますので、あらかじめご了承ください。
- ・ 提案された内容については、主催者側で調整の上での実施となりますので、ご提案内容の一部変更をお願いする場合がありますのでご承知おきください。
- ・ 全体連絡はSlackやLINEオープンチャット等により行います。
- ・ 提案募集はあくまで取組みを一緒にする活動者を募るものであり、提案をすることで当推進会議に会員として即参画になるということではありません。





## 応募例

- ○○の普及を推進している団体で、PRのためのブースを○○緑地の一部で実施。
- ○○をテーマとしたショップを経営する個人事業主のグループで、○○広場の一部で○○を実施。
- ○○を運営する会社で、中央弘前駅前の空間全部を使った○○を実施。
- 個人で、○○をテーマにした人たちをまとめて、○○（民地）で○○を実施。
- ○○を販売しており、○○川の沿道で隔週で自分の商品を販売。

## 応募方法

### ①参加表明【2023.3.10(金)～3.22(水)×切】

下記フォームに必要事項を入力してください。

<https://forms.gle/Sagqi6G2HXoDid5C7>



### ②説明会【2023.3.15(水), 3.16(木) 18:00 (説明30分程度+質疑応答)】

下記のZOOMミーティングルームにてオンラインで実施します。

2回実施予定ですが、同じ内容になりますので、ご都合のいい日程にご参加ください。

なお、ZOOMをご使用になれない場合は別途お問合せください。

[https://us06web.zoom.us/j/84095918053?](https://us06web.zoom.us/j/84095918053?pwd=K2JlQnlrN3hJUDZZUXFHUGxxaIZYUT09) ミーティングID: 840 9591 8053  
[pwd=K2JlQnlrN3hJUDZZUXFHUGxxaIZYUT09](https://us06web.zoom.us/j/84095918053?pwd=K2JlQnlrN3hJUDZZUXFHUGxxaIZYUT09) パスコード: 429419

### ③内容提出【～2023.4.5(水)】

提案者が実施したい企画内容について、簡単にまとめた計画書を提出してください。

計画書は任意様式(A4サイズ)で、多くても5枚程度にまとめてご提出ください。

なお、計画書の内容としては少なくとも下記を明記してください。

- 主体（団体、個人、連名問わず）
- コンセプト
- やりたい場所（P.2の活動場所内から自由に選択）
- 資金計画（概要）

[提出先]

中土手町まちづくり推進会議

ウォーカブルコンテンツ提案会事務局(弘前市都市整備部都市計画課内)

メールアドレス：[hirosaki.nms@gmail.com](mailto:hirosaki.nms@gmail.com)

### ④提案会【2023.4.7(金)時間未定】

提案者から、自身の企画内容を数分程度でプレゼンしていただきます。

タイムスケジュールについては、参加者に別途通知します。

**居心地の良い空間・場所をつくり、  
自分がやりたいことをできる範囲で、  
自分たちも楽しみながら、  
一緒に取り組む仲間を募集します。**